

江別市統計書

2009年版

NO.44

北海道江別市

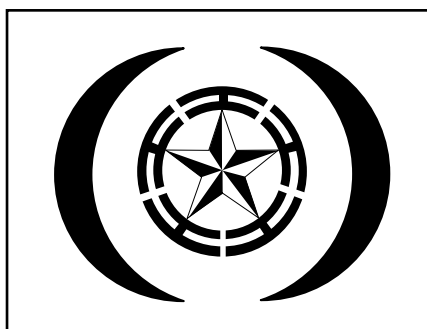
江別市紋章



本市の開拓は北門警備の屯田兵を配置せられたるに創まる。
故に我が陸軍の星章をもって屯田兵を表現し周囲の円形は月を象とり朝に星を載きて出で夕べに月を仰いで帰れる勤労の意を記念すると共にこれを囲む。江別の頭文字は星章を配り巻きて一致和協の実を挙げるの意を表示せるものとする。

制定 大正13年10月24日

江別市旗



- 1 市旗の規格は縦2、横3の比率とする。
- 2 旗面の中心に江別市の紋章を配し、その外側に紋章を囲む模様を配する。この大きさは別記の基準による。
- 3 市旗の地色は白、市の紋章は紺青色、模様は水色とする。

(説明)

1 大意

先人の伝統を継承し、市民が手を取りあって未来に向かって飛躍する江別を表す。

2 細説

図柄 市民の紋章は先人の伝統を、それを囲む模様は市民を表わし、市民が手を取りあって伝統を継承することと、紋章の円と模様の円との広がり、未来に向かって飛躍する無限性を表す。

色彩 純白色 北海道の雪と市民による市政の清潔を表わす。
水色 母なる川石狩川の慈愛と澄んだ空の未来を表わす。
紺青色 先人の伝統、耐えぬかれた風雪を表わす。

制定 昭和43年5月25日

江別市民憲章

私たちは、屯田兵によってひらかれた江別の市民です。

ひろびろと広がる石狩平野

ゆうゆうと流れる石狩川

緑深い野幌の原始林

今に残る開拓のあしあと

私たちは、この恵まれた郷土の自然と歴史をこよなく愛し、よりよい江別の発展を願いこの憲章を定めます。

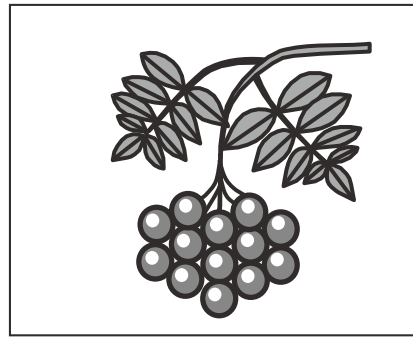
1. 空も緑も美しい、のびのびとしたまちをつくりましょう。
1. 力をあわせ、産業をさかんにし、豊かなまちをつくりましょう。
1. 教養を深め、文化のかおり高いまちをつくりましょう。
1. 健康でたのしい家庭と明るいまちをつくりましょう。
1. 老人をいたわり、子どもの夢をそだてるまちをつくりましょう。

市民憲章告示 昭和43年12月24日

市の木「ナナカマド」

ナナカマドは、山地に自生する落葉樹です。「安全」「慎重」「忍耐」を象徴するこの木は、市民憲章にうたわれる健康でたのしい家庭を築き、風雪に耐えたくましく前進する江別市民であることを願い、江別市の木と制定されました。

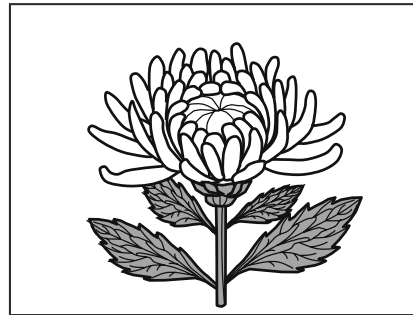
(昭和46年11月制定)



市の花「キク」

気品高く優雅に咲き匂うキクは、永久の「平和」と「繁栄」を象徴し、花ことば「誠実」「信用」を持って市民憲章の定める指標が達成されることを誓い、江別市の花と制定されました。

(昭和46年11月制定)



姉妹都市「グレシャム市」

(GRESHAM)

アメリカのオレゴン州、ポートランド市の中心街から東へ約16キロに位置するグレシャム市は、人口約9万9千人を有し、遠くに秀峰フッド山を望み、近くにコロビア川が流れ、その地理風土が江別市と大変よく似ていることから、姉妹都市提携の調印をしました。近年は、公共交通機関の整備や大手企業の進出などによりオレゴン州の中では人口が最も急増している都市。現在まで、江別市とは中学生・高校生の相互派遣など人と文化の交流を続け、これからは経済の分野へも拡大しようとしているところです。

(昭和52年5月20日提携調印)



友好都市「土佐市」

四国高知県の土佐市(人口約3万人)とは、異なった気候風土の都市との交流を希望して友好都市の調印を行いました。土佐市は川、山脈、そして太平洋の海と変化に富んだ自然に恵まれています。特産品には、土佐分旦、温州ミカン、キュウリ、スイカ、メロン、土佐節で知られるかつお節などがあり、ほかに伝統工芸の土佐和紙、またテッポウユリは全国一の産地です。夏の江別市民まつりでもおなじみの「大綱まつり」は、土佐市が本家で、ここでつくられた綱が運ばれて使われています。

(昭和53年7月15日提携調印)



はじめに

ここに2009年版江別市統計書を刊行いたします。

本書は、道央圏の中核都市として着実に発展を続けている本市の姿を理解していただくために、人口、経済、教育、福祉などの各分野にわたる基本的な統計資料を総合的に収録し、市勢の現況を明らかにしようとするものです。

今日の社会・経済情勢は、情報化の進展、少子・高齢化社会の到来など、多様化とともに大きな変革の中にあり、統計に対する必要性が年々高まりつつあります。

このような中、この統計書が今後の社会経済を展望する行政資料のみならず、市民各位の生活向上の参考資料として、各方面に広くご活用いただければ幸いです。

編集に際しては利用される皆様により見やすく、より使いやすい統計資料となるよう心がけてまいりましたが、今後とも各方面からのご協力をいただきながら、更に統計の充実を図ってまいりたいと存じます。

本書の刊行にあたり、貴重な資料をご提供いただきました関係各位に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも更なるご指導、ご協力を賜りますようお願いいたします。

平成21年3月

江別市長 三好 昇

凡 例

1. この統計書は、主として平成19年または19年度における統計資料を収録しましたが、一部の項目については入手可能な限り最新の数値を掲載しました。
さらに利用者の便宜のため過去の資料について収録しました。
2. 統計表は市域内のものが主ですが、資料の内容により一部市域外も含めて掲載しました。
3. 資料の出所は各表右下欄に記載してあります。
4. 調査の時期については、表頭に記入してあります。
5. 統計書中に速報値、概数値としてあるものについては、後日訂正されることがあります。
6. 数値の単位未満、平均値及び指数等の算出方法は、四捨五入を原則としたため、合計数値とその内訳との計が一致しない場合があります。
7. 統計表中の符号は、次のとおりです。
 - 「0」.....表章単位に満たないもの
 - 「-」.....該当数字がないもの
 - 「...」.....未調査、未集計などのため数字が得られないもの
 - 「X」.....公表を差し控えたもの
 - 「 」.....負数又は減少を示す